

## 理学療法講習会（応用編）「価値を高め臨床実習の実践」のご案内

「実習生を指導する、指導者の教育手法については自らが実習時に指導された内容や職場の上司や先輩の背中を見ながら学ぶ事がほぼ全てだと思います。今回「価値を高める臨床実習の実践」を企画した理由は、まず、臨床に関わる理学療法士が教育の「いま」を学ぶ機会が少ないこと。そして実習の中で指導を行うには、学生の特性や養成校カリキュラム等教育の構成を理解する必要がある事です。「学ぶこと」と「教えること」は共同作業であり、その両者が混じり合うことで新たな視点が見いだせることがあります。本年度は、インプロ（即興演劇）を中心に理学療法士として必要なコミュニケーションの要素について考えたいと思います。参加者のみなさんと質の高い理学療法士を育てるためにどのようなコミュニケーションが必要なのかを考えたい 1 日にしたいと思います。お気軽に参加してください。学生との双方向的な学びを理解すると共に、臨床教育実習の構造を考える事が出来る研修会となります。キーワード) アクティブラーニング、モチベーション、コミュニケーション、インプロ、プロフェッショナリズム

生涯学習履修ポイント 20 ポイント

お申し込みは、日本理学療法士協会マイページから「研修会講習会情報」理学療法講習会（応用編）「セミナー番号 19244」より、是非とも皆様のご参加をお待ちしております。